

宇都宮市立御幸小学校 学力向上に向けた学校全体での取組

★学校全体で、重点を置いて取り組んでいること

重点的な取組	取組の具体的な内容	取組に関わる調査結果
基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着	<ul style="list-style-type: none"> 朝のぐんぐんタイムの充実（漢字・計算・「書く」活動） AIドリルの活用とステップアップシートの実施 読書活動の充実 	国語の「書くこと」の領域の平均正答率が市の平均より7.7ポイント下回った。算数の数と計算においては、市の平均より6.8ポイント下回っている。漢字の学習に加え、文章を書くといった活動、また計算力を上げていく必要がある。
話し合い活動・学び合いの場の充実	<ul style="list-style-type: none"> 話し合う必然性のある課題や場の設定 ワークシート、学習形態の工夫 児童の考えをつなぐ教師のコーディネート等の支援 	「先生や友達の話最後まできちんと聞いている」の項目で肯定回答が9割を超えている。その反面「話し合いに自分から話すことができる」においては、市の平均と同等であるが7割の肯定回答だった。

★国・県・市の結果を踏まえての次年度の方向性

今年度から準備した各学年ごとの計算プリントの活用や、朝の学習における「書く」活動において重点を置きながら指導していく。また、基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着を図るために、引き続き学習がんばり週間や学習カード等を活用しながら、家庭との連携を取りながら指導・支援をしていく。

話し合い活動・学び合いの場の充実により、会話のやり取りの上達が見られてきたので、引き続き活発な意見交換をし、多面的に物事を考える力を付けていく。